

# むら塾 だより

2021年 冬号

2020年1月5日発行

編集 大野麗

早川芽生

## 代表挨拶

平素よりお世話になっております。

昨年も相川・梨沢地区の皆様方におかれましては東大むら塾の活動をご支援、ご理解いただきありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

11月よりむら塾の新代表に就きました、理科二類2年の井上太喜（いのうえたいき）と申します。昨年は地域への訪問がなかなかできず、皆様方との打ち合わせ等も十分に行うことができませんでした。関係者の皆様におかれましては大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。ただ、東大むら塾はオンライン会議を重ねるなど、この状況下でできることを精一杯行い、今後の活動への準備を進めております。また、60人以上の新入生を迎え様々なことに挑戦できる土台が整いつつあり、今後とも地域の皆様のお力をお借りしながらではありますが、より多くの人に相川・梨沢地区の魅力を知ってもらえるよう尽力していきたいと存じます。

日頃の皆様のご支援に感謝いたしますとともに、今後ともよろしくお願い申し上げます。



# 駒場祭開催報告

下山結衣

販売部部長の、理科二類2年下山結衣（しもやまゆい）です。11月21日から23日にかけて、東京大学の学園祭である駒場祭が開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響でオンラインの開催となっしまい、例年のような野菜や食品の販売を行うことはできませんでした。しかし、オンラインという特性を生かしむら塾の連携地域である富津市や飯舘村の紹介動画を作成しました。「富津のいいところ」「相川訪問1日vlog」「富津グルメ特集」「飯舘村G紹介」と計5本の動画となっています。どの動画も地域の魅力やむら塾の魅力が詰め込まれています！駒場祭期間は終了しましたが、まだまだむら塾のYouTubeで動画を公開していますので、ぜひ一度ご覧になってみてください。

『東大むら塾 YouTube』で検索っ！



## 学生団体総選挙

12月5日に第6回学生団体総選挙というイベントに参加いたしました。学生団体総選挙とは、社会的に価値ある活動を行う学生団体を表彰するコンテストで、エントリーされた学生団体の活動内容を部門にわけ、各部門ごとの部門グランプリと、全部門の頂点にたつ総合グランプリをそれぞれ決定するイベントです。むら塾は食・農業部門にエントリーし、予選は無事突破したものの、本選では惜しくも敗退してしまいました。ただし、イベントを通じて様々な学生団体や協賛企業との交流ができ、非常に良い機会となりました。第7回の実施があれば、次こそ部門グランプリ、そして総合グランプリを獲得できるよう頑張っていきたいと思っています。

# いいたてフォトコンテスト

鎌倉啓伍

飯舘村部副部長を務めております、文科三類1年の鎌倉啓伍（かまくらけいご）と申します。この度、東大むら塾は2020年7月～10月にかけて開催された「いいたてInstagramフォトコンテスト」に参加し、当選を果たしました。先輩方が昨年度の活動で撮りためた写真を整理・選定する作業は1年生が中心となっており、むら塾の公式Instagramに約30枚の写真を投稿しました。現在、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で思うように飯舘村を訪問できておりませんが、写真を選ぶ過程で昨年度に先輩方がどんな活動をしてこられたのかを深く知ることができ、今後の活動への意欲が湧きました。また、オンライン会議を重ねる中で1年生同士の交流も深まりました。今回当選した写真に限らず、むら塾の公式Instagramに投稿した写真は全てメンバーのお気に入りの写真です。ぜひ、ご覧ください。また、飯舘村部では、むら塾の飯舘村での活動を紹介する動画を作成しました。こちらはYouTubeで視聴できますので、ご覧いただくと嬉しいです。

## 農業報告

農業部部長を担当しております、理科二類2年の森駿介（もりしゅんすけ）と申します。本年度は新型コロナウイルスの影響で、訪問の必要がある農作業についてはしばらく活動を休止しておりましたが、11月より再開することができました。今期も引き続き相川地区の神子清志様の畑を一部お借りして活動させていただいております。11月中旬の訪問では、カブ・ラディッシュ・コマツナ・タマネギ・ソラマメの5種類の野菜の播種、植え付けを行い、下旬の訪問では間引き作業を行うことができました。順調に発芽、定着してきていることが確認でき、今後の成長も楽しみです。かなり久しぶりの訪問となり、農作業、特に農機具の使い方には不安がありましたが、丁寧にご指導いただき作業をスムーズに進めることができました。まだまだ経験の浅い私たちですが、今後も活動を通じて自然や農業への理解・興味を深めていけるよう努めてまいりますので、引き続きのお力添えの程、何卒よろしくお願い致します。



# You Tube 紹介

宮島峻

こんにちは、理科一類1年の宮島峻（みやじまりょう）です。むら塾のYouTubeについて紹介します。感染症の影響で学園祭を含め様々な行事がオンライン開催となる中、むら塾のYouTubeへの動画投稿も活発になってきています。例えば去年は、9月（本来は5月だが感染症により延期）に行われた五月祭でむら塾の活動紹介や料理企画、11月の駒場祭で富津市のグルメや観光地紹介、むら塾生の一密着動画、飯舘村での活動紹介などの動画を公開しました。ほぼ全ての動画に新入生が出演、撮影、編集など幅広い形で関わっており、この企画に参加したことがむら塾に馴染むきっかけになった新入生も多いはずですよ。

特に「むら塾ってなんだ?」と思っている方はまずYouTubeの動画を見ていただければ、むら塾の活動内容や雰囲気がわかると思います!

また、今年からは学園祭以外の時にも動画を投稿していく予定なので、是非「むら塾チャンネル」のチャンネル登録をよろしくお願いします!



こちらのQRコードから  
チャンネル登録可能です!



# 運天記

藤盛慎之介

初めまして、文科二類1年の藤盛慎之介（ふじもりしんのすけ）と申します。ここでは初心運転者の私が湊からの帰り道で渋滞に巻き込まれたお話を小説風に書いてみました。初の試みなため拙いですが、温かい目で楽しんでいただければ幸いです。

師走の冷え込んだ日暮れのことだった。まだ17時だというのに怠慢な冬の太陽はとうに西の果てにある。その新人の動かす自動車は湊を発ち、暗い国道を北へ向け進んでいた。近づいては去る執拗な流星に眩惑されながら彼は薄汚れた大都会への帰路を求めた。一本の道筋は右へ左へ振り回しつつもやがて彼を木更津の街へと導いた。そこで新人は漆黒の大海原へと続く天の川の姿を認めた。そして彼もまたその闇への大河の欠片にならんと欲するのであった。大河は鮮明な赤に染まり、生き急ぐ人間の醜さを訴えかけていた。行く車の流れは絶えていてしかももとの車のままである。かつ進み、かつ停まり、久しく進むことはなかった。大河に飛び込んだ新人は、その大河の枯れ果てんことを願い、車間を取ってブレーキペダルを踏まぬよう努めた。そして暗い海に浮かぶ蛍を横目に暫く彼は闇を進み続け、遂に大河の河口へと流れ着いた。時計は19時を刻んでいた。

## むら塾だより編集長挨拶

大野麗



むら塾だよりをご愛読いただきありがとうございます。新しくむら塾だより編集長になりました、文科一類1年の大野麗（おおのうらら）と申します。

むら塾だよりは季刊誌として、東大むら塾の相川・梨沢地区を中心にした活動を地域の皆様に発信しています。今回から巻末にメール、QRコードによるアンケートを設置しました。東大むら塾の活動、むら塾だよりへのご意見・ご感想などがございましたら、お寄せくださると嬉しいです。よろしくお願ひします。

最後までお読みいただき、ありがとうございます。  
今後のむら塾だよりをより良いものにしていくため、  
アンケートにご協力いただけますと幸いです。  
以下のQRコードを読み取って回答いただくか、  
むら塾の公式メールアドレス (ut.murajuku@gmail.com)  
にご意見をお寄せください。  
よろしく願いいたします。



公式サイト <https://todai-murajuku.com/>  
Facebook <https://www.facebook.com/todaimurajuku/>  
Instagram <https://www.instagram.com/todai.murajuku/>  
Twitter [https://twitter.com/todai\\_murajuku](https://twitter.com/todai_murajuku)

